

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ボンテック

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17			
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		・スローガン「技術でつなぐ明るい未来」を名刺裏に記載し、社長自ら朝礼や会議の場で伝えることで従業員の意識醸成に取り組んでいる。								8	9								17			
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方を社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・法令遵守について就業規則に記載することに加え、朝礼などで従業員へ口頭で発信している。																		16		
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		・請求書、伝票等は担当者を選定し、最終的に経営者がチェックを行うことで不正防止の体制を整えている。											10								16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・各現場の現場管理担当者が、社会・環境に及ぼす影響を理解し、朝礼などで従業員に周知徹底している。																			16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・自社の機密情報について施錠可能な場所で適切に管理している他、従業員より知的財産保護に関する誓約書を受け入れている。また、技術、経験、ノウハウ等、知的財産や営業秘密保護の勉強会や研修を実施し知的財産の保護に取り組んでいる。								8.2	8.3	9									16	
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・個人情報は紙ファイリングを行い、施錠できるキャビネで厳重に保管している。取引先の情報については、取引終了後には必ずシュレッダー裁断処理を徹底している。																			16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーとの対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		・工事開始前には近隣住宅への挨拶・工事内容説明を行う等、各ステークホルダーとの対話に取り組んでいる。																			16	
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・県内の工事情報や顧客からの要望・苦情、安全対策の情報等について、元請業者と定期的に会議や勉強会を行っている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17			
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●											9		11		13.1							16
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●										8	9											17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8				12	13	14	15	16	17			
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスマントを防ぐ体制を整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・就業規則にハラスマントに関する規定を定め、差別や人権侵害のない職場環境を整えている。			4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3									16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・月に1度実施する全体会議において交通事故防止のための情報共有を行っている。 ・定期的な安全大会を開催し、事故事例の共有・改善策の検討を行っている。		3						8.8												
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・性別、年齢、雇用形態などに関わらず、従業員に対し公正な待遇を行っている。				5.5			8.5 10.2 10.3													
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワークライフバランスを推進している。	●		・原則定時退社を行い、ワークライフバランスを推進している。 ・繁忙期等で休日出勤を行った場合は、代休取得を徹底している。		3		5.5			8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		・資格取得補助を通じて、社員に学ぶ機会を提供し、スキル向上や仕事への意欲向上を支援している。 ・毎日の社内勉強会や年2回の外部勉強会に積極的に参加することで、社員のスキル向上や成果の発揮に取り組んでいる。 ・スキルマッチ指標資格を持つ従業員による社内講習を実施している。			4	5.5			8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		・人間ドック費用の半分を会社が負担し、事務所には血圧計を常設している。 ・業務の合間に個別面談を実施し、従業員の心身に不調がないか確認するよう取り組んでいる。 ・現物にて救急箱を常備し、熱中症対策に空調服の支給、水分・塩分補給の飲料等を常備している。		3						8											17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・定年延長制度を導入し、様々な人材が活躍できる環境を整えている。			4.4 5.5	5.1			8.5 10.2 10.3												16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		・ウェブ会議、セミナー参加ができる体制を整えている。		3					8 9.1		11 12											
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●		・受注から納品書作成までデータで完結するシステムを導入し、事務効率化に取り組んでいる。							8 9.1		11 12											
	21	【プラット企業】 ・プラット企業に認定されている。	●					3	4				8 9			12									

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ボンテック

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染防止】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・工事で発生した廃棄物については、関連会社に回収を依頼し適正に処理を行っている。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・HV車の導入、事務所はLED照明を使用する等、エネルギー効率の向上に取り組んでいる。 ・二酸化炭素排出量算定システムを活用して電力・燃料の使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。							7.3							13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・営業車両、重機等はハイブリッド車両を導入し、事務所内はLED照明を利用するなど温暖化対策に力を入れている。 ・二酸化炭素排出量算定システムを活用してCO2の排出量を把握し、その削減に取り組んでいる。	2.4					7.2 7.3 7.a							12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・アスファルトの廃材は処理業者へ処理委託をし、再生クラッシャーランへ加工している。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・アスファルトや金属の廃材等産業廃棄物は、リサイクル業者への持込みを通じて効率的な資源利用に取り組んでいる。							9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・アスファルトを切断する際に出る汚泥は、専門業者が回収し処理することで水資源の保全に取り組んでいる。	2.4					6.1 6.2 6.4 6.6					11.5		14.1 14.2 14.3	15		17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・施工には、再生材アスファルトやコンクリートを使用している。 ・封筒の印字に使用するインクは、リサイクルインクを使用している。							9.4				12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2				6.4						12.3		14	15		17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・夏場は事務所壁面にグリーンカーテンを設置し、緑化に取り組んでいる。											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●		・太陽光発電をエネルギーとする工事看板を積極的に使用する等、再生可能エネルギーの利用割合を高めるように取り組んでいる。						7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・伐って、使って、補えて、育てるの持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・伐採工事を通じて、計画的な森林管理に貢献することで環境保全に寄与し、持続可能な森林利用の実現に取り組んでいる。						6		9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●													12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.2		13.1 13.3					
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●												9.4		11.6 11.a	12.8	13			17.2	

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社ボンテック

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 10

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・定期的に実施する安全大会、朝礼において事故防止に関する情報共有を行っている。 ・電柱設置の際には、埋設物・ガス管・水道管等を破損しないよう手掘りを徹底し、安全性や品質を確保している。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者・高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・事務所は段差のないバリアフリー設計を取り入れている。 ・工事看板を設置する際は、誰もが内容を理解できるよう大きさや見やすさに配慮している。								9.1	10	11.7						17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●	・コンクリートは県内の再生処理場から再生材を購入し、施工で発生したアスファルト、コンクリート殻は同施設へ持ち込んでいる。	2.3 2.4						7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15	17		
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●							7							12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●	・光回線設置のための事前工事を行うことで、誰もがインターネットを使うことができる環境整備に貢献している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における生産官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。		●		2.3 2.4							8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・益城町や地域周辺の神社へ寄附、ボランティアに参加する等、地域貢献活動に積極的に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災・減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハサードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・災害に備え、水の備蓄、救急箱を常備している。 ・緊急時にはSNS等を利用して連絡がとれるよう、全従業員へ周知徹底している。				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災・減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防回員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・SDGsコンサルティングを導入し、普及啓発や社員教育の機会を作っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場間連携の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●					4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●	・事務所敷地内の畑で行う農作業を通じて、地域の子供たちへ農業の重要性を知る機会を提供している。	2		4.3 4.4 4.5						8.6		10.2		12	13	14	15	17	

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。